

ふるさと文化の館情報

○図書館

◇おすすめの1冊

5月16日は『旅の日』です。新緑の気持ちよい季節。ちょっと足を伸ばしてお出かけしてみませんか？

●まずは宿

『名作を生んだ宿』

サライ編集部／編 小学館／刊

多くの作家がそれぞれ「お気に入りの宿」で名作を執筆することは有名です。吉川英治や夏目漱石、井上靖、林芙美子などそうそうたる作家が名作を生み出した「宿」が紹介されています。

●週末は…

『仕事が忙しいあなたのための 週末海外！』

吉田友和／著 情報センター出版局／刊

海外旅行に出かけるということはなかなか思い切りのいることです。けれど、この本の著者はそうではないようで「週末にちょっと海外旅行」を楽しんでいます。そのノウハウを紹介した本です。

●まだ見ぬ絶景

『日本全国絶景列車の旅』

櫻井寛／写真・文 世界文化社／刊

日本各地には「絶景」と呼ばれる所がたくさんあります。本書は「列車の旅」ということで、JR各線ごとの絶景を紹介しています。県内では磐越西線、只見線、会津鉄道などが紹介されています。また、それぞれの絶景とともに駅弁も紹介されていますので、旅の雰囲気満点の1冊です。

◇新着本

大人向け

書名	著者名	出版社
偽装国家Ⅱ	勝谷誠彦	扶桑社
本は10冊同時に読め！	成毛 眞	三笠書房
哲学の歴史 第10巻		中央公論新社
戦国の城	小和田哲男	学習研究社
「カプセル家族」の危機	尾木直樹	学習研究社

子ども向け

書名	著者名	出版社
真珠のドレスとちいさなココ	ドルフ・フェルルーン	主婦の友社
やかまし村の子どもたち	アストリッド・リンドグレン	岩波書店
とき	谷川俊太郎	福音館書店
川かますの夏	ユッタ・リヒター	主婦の友社
みどりいろの童話集	アンドルー・ラング	東京創元社

○美術館

『布の絵本とバリアフリー展』 6月7日(土)～22日(日)

布絵本をご存じでしょうか？布絵本は視覚障がいをお持ちの方のために作られ始めた本ですが、現在は乳幼児期の子どもの言語取得や障がい児教育の現場などその活用の場面は広がっています。

今回、布絵本の第一人者である東京布の絵本連絡会代表、すずらん文庫主宰である渡辺順子氏と福島県立図書館、福島市立図書館、さらに練馬区立光が丘図書館のご協力で布絵本を展示し皆さんにご覧いただく機会ができました。実際に布絵本を手にとってご覧いただけるまたとない機会です。ご家族おそろいでご覧ください。

また同展開催期間中の6月14日(土)には『手作り布おもちゃ講座』を開催いたしますのでぜひご参加ください。詳しくはお問い合わせください。



かわいい布ねずみを作りませんか？

◆問い合わせ ふるさと文化の館 ☎72-2120